

<めざす教師像>

- ・できた、わかったを大切にする教師
- ・学級を安心と楽しさで満たす教師
- ・子どもとともに活動する教師
- ・声と気持ちをかけ合う教師集団

校訓：靡不有初 鮮克有終

(はじめあらざるはなし よくおわりあるはすくなし)

(学校・地域教育目標)

心豊かにたくましく生きる子の育成

合言葉

悔いなきがんばり

地域の風がいきかう
学校づくり

(研究主題)

自分の考えをもち、豊かに表現しようとする子どもの育成

3年間のラフプラン (本年度2年次)

①課題を読み取り、自分の考えを持つ ⇒ ②さらなる学びで、考えを練る ⇒ ③ふり返り、考えを豊かに表現する

【重点目標】 (◎は特に力を入れる項目)

確かな学力(できた・わかった)

- ◎対話的学習を通して自分の考えを練り上げる子の育成
- 基礎・基本の確実な定着
- 特性に応じたきめ細やかな指導

思いやりの心と温かい仲間(安心・楽しい)

- ◎自尊感情を高め、互いに役立つとする子の育成
- 仲間の気持ちを理解しようと耳と心を傾けられる集団の形成

健やかな体と心

(やってみる・つづけてみる)

- ◎健康第一の生活をつくる子の育成
- 挑戦する心を持ち続ける子の育成

家庭・地域との連携(つなぐ・広げる)

- ◎西校に誇りを持ち大野の未来を考えようとする子の育成
- 家庭や地域を気持ちのよい挨拶でつなぐ子の育成

【具体的な取組】

- ・対話的な学びを通して考えを深められる学習形態や体験活動の工夫。
- ・算数教科書問題オールクリアや学年配当漢字「読み」100%など基礎学力の育成。
- ・ICT 活用や合理的配慮による個に応じた学習支援の展開。

- ・学級や異年齢集団において、自己肯定感や自己有用感、互いを認め合う心をもつ豊かな体験活動の展開。
- ・安心して生活できる集団形成のために児童の実態把握を定期的実施。(いじめ・不登校の未然防止、人権集会の充実)

- ・保健指導や家庭との連携のもと「早ね早起き朝ごはん+歯磨き」の習慣形成と定着を推進。
- ・自分に合った目標を持ち体育の学習や外部機関が開催するスポーツ行事へ積極的参加を呼びかけと意欲が持続する評価の工夫。

- ・生活科や総合的な学習、道徳等での地域を素材とした学習を通してふるさと大野や母校 西校を愛する心情と実践力の育成。
- ・挨拶運動や、地域の方々とのふれあいの機会を通して、自分から気持ちよく挨拶できる習慣の形成。

- ・勉強が分ると答える児童 9割以上
- ・伝え合いで考えが深まったと実感できた児童 9割以上

- ・学校が楽しいと答える児童 10割
- ・自分のことが好きで、人のために役立っていると感じる児童 9割以上

- ・う歯の治療率 全校の9割以上
- ・学校外のスポーツ行事に参加する児童 のべ250人以上

- ・西校や大野について学んだことを人に伝えたいと思う子 全校の9割以上
- ・我が子はよく挨拶すると答える保護者 全家庭数の7割以上

業務の改善 ◎声と気持ちをかけ合って、負担感の軽減をめざす職場づくり。

○最短時間で最大効果をねらう「コンパクトワーク」の実践